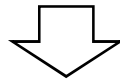


■学校教育目標

夢をもち 自ら学び 心豊かに たくましく生きる子

～ 主体的に行動する子の育成を目指して ～

- 夢をもち・・・将来になりたい自分となりたい職業を思い描き、目標をもつ。
※義務教育9年間の出口を見据えて・・・「夢見る力」「夢を追う力」
- ◎自ら学び・・・基礎・基本を確実に身に付け、いかに社会が変化しようと、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てる。⇒将来につながる確かな学力
- 心豊かに・・・自らを律しつつ、他人とともに協調し、他人を思いやる心や感動する心などの豊かな人間性を培う。
※支えあい高め合う集団
- たくましく・・・命を守り、育むための健康や体力を培う。



**「生きる力」の育成を図る
「主体性」と「社会性」の育成を目指す**

■目指す子ども像

- めあてをもって、努力を続ける子
 - ・明確なめあて・目標を持ち、一生懸命に取り組む子
 - ・進んでチャレンジし、根気よく取り組み、最後までやりぬく子
- 自分や仲間を大切にし、なかよくできる子
 - ・豊かな心で互いに認められることによって、自己肯定感、自己有用感、自己効力感を高める子
 - ・豊かな感受性、豊かな人権意識、思いやりをもち、協調して行動できる子
- 人・もの・時間を大切にする子
 - ・あいさつ・返事のしっかりできる子
 - ・人の話をしっかり聞ける子
 - ・ものを大切にし、後片付けができる子
 - ・時間を守ることができる子
- * 自己効力（有能）感を高める
 - ・自分のやり遂げたいことを、自分なりに努力すればやり遂げることができるのだという見通し：「自分の能力に対する自信と意欲」
 - ・何かを実行しようとする時、自分の力で何とかできそうだという手ごたえや実行可能だと期待できる自信：「自分自身に対する新たな動機付け」